

公益財団法人
群馬健康医学振興会のご案内
Gunma Foundation for Medicine and Health Science



理事長挨拶

このたび公益財団法人群馬健康医学振興会理事長に就任しました鈴木 忠です。財団に対する皆様方のご支援・ご協力に感謝申し上げます。

当財団は、広く県民の健康増進のための公益的事業を推進する目的で、群馬大学医学部同窓会刀城クラブ会員有志の尽力によって昭和54年12月25日に認可・設立された「財団法人群馬健康医学振興会」としてスタートし、平成24年4月法律改正に伴う財団法人から一般財団法人への移行を経て平成27年4月に公益財団法人として認定され現在にいたります。財団が順調に歩みを進め、これまで県民の健康増進のための公益的事業を継続し、多くの実績を積み上げて今日あるのは、歴代の財団役員の方々の尽力と医学部同窓会刀城クラブ会員をはじめ多くの賛同者のご支援ご協力によるものです。

財団は群馬県内の保健・医療・福祉の分野に携わっている若い方々を対象とした健康づくりのための研究助成、県民の健康知識向上のための講演会・講習会に対する講師派遣と「健康医学ガイドシリーズ」の書籍発行等の3事業を展開しています。また、公益財団法人認定を機に学会開催等に対する助成も開始しております。財団の公益目的事業の運営は賛助会員会費・寄付金と財団の収益目的事業としての医師賠償責任保険の委託契約集金事務費によってまかなわれております。

伝統ある「公益財団法人群馬健康医学振興会」をさらに発展させ皆様方のご期待に応えられるように役職員一同努力いたしますので、今後とも皆様方のご理解を賜り、ご支援・ご協力をお願いいたします。(平成30年4月記)



公益財団法人
群馬健康医学振興会
理事長 鈴木 忠

財団の設立と事業

「公益財団法人群馬健康医学振興会」は群馬大学医学部同窓会刀城クラブの資金の一部を基本財産として、昭和54(1979)年に群馬県知事から財団法人として認可を受けて設立されました。平成24(2012)年には一般財団法人として認可され、さらに平成27(2015)年に公益財団法人に認定されました。

当財団は、3項目の公益目的事業「①研究助成事業」、「②書籍発刊事業」及び「③講師派遣事業」並びに収益事業として「医師賠償責任保険の委託契約集金事務」を行っています。

設立以来、県下の保健、医療及び福祉等に寄与すると共に、地域の健康づくり事業に多大な貢献を果たしてきました。これからも当財団の公益目的事業が少子高齢化社会において人々が健康で幸福に生活するために益々重要との認識から鋭意推進する所存です。

以下に当財団の事業の詳細をご紹介します。

① 研究助成事業

①-1 医学研究、調査及び教育に対する助成



群馬県内又は近郊に勤務する医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、理学・作業療法士、保健師、社会福祉士、その他の保健・医療及び福祉関連職、教員、団体等不特定多数の医療従事者を対象に、年度内に行う研究又は事業で、当財団の趣旨に沿った活動に対して公募のうえ選考を行い研究助成金を交付します。

また、平成30年度からは、海外留学する際の旅費、滞在費の一部を支援する海外留学助成金“Grants for Studying Abroad Provided by Gunma Foundation for Medicine and Health Science”の交付も開始しました。他の団体、機関等からの援助が不足するとき、あるいは滞在先からの給与などが得られないときに役立つと考えられます。公募は原則毎年度行い、海外留学助成金は7月から、研究助成金は10月から共に翌年2月末日までです。これまでに研究助成金は77件の研究に対し総計1,400万円を、海外留学助成金は1件50万円を助成しました。申請等の詳細は当財団のホームページでご確認頂くか事務局までお問合せください。

①-2 学会・研修会等に対する助成

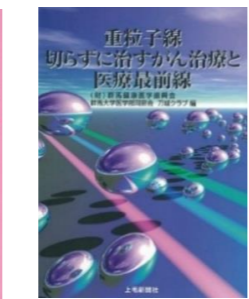
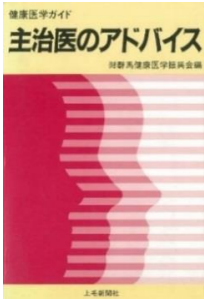


県民の健康増進を目的とした医学、医療、福祉に関するセミナー、研究会、学術集会、学会、公開講座、ワークショップ等の主催者から申請を受け、当財団の選考基準の下選考を行い助成します。助成金の財源は当財団が募集した寄附金を充てます。これまでに5件の学会等主催者に助成を行いました。助成金の申請又は募金にご賛同頂ける方は当財団ホームページをご覧ください。当財団にご寄附頂いた寄附金は「租税特別措置法」の規定により個人の場合は所得控除又は税額控除、法人の場合は損金に算入することができます。なお、寄附金の5%相当額は事務経費として当財団に帰属します。

② 書籍発刊事業

概ね5年毎に法人が収集した最新の医療情報や医学の進歩について、広く県民、地域住民に知って頂くための書籍「健康医学ガイド」シリーズを発刊します。書籍は賛助会員、地域の医師会、病院、学校施設、行政などに寄贈すると共に一般の書店等でも販売します。平成元年4月に「健康医学ガイド1主治医のアドバイス」を発刊後、これまでに下記タイトルで6冊を出版しました。

なお、第6刊「肥満と疾患：どこまで解明されたか？」は、現在在庫があります。ご購入の方は当財団事務局までご連絡ください。



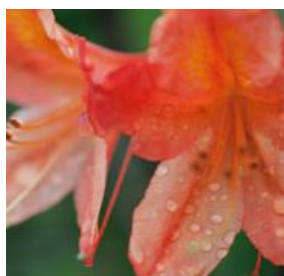
健康医学ガイド1 主治医のアドバイス 平成元年4月10日発刊
健康医学ガイド2 わが家のドクター 平成5年7月25日発刊
健康医学ガイド3 健康づくり百科 平成8年6月20日発刊
健康医学ガイド4 続・主治医のアドバイス 平成13年4月14日発刊
健康医学ガイド5 重粒子線一切らずに治す 平成22年3月31日発刊
健康医学ガイド6 肥満と疾患 平成29年8月15日発刊

③ 講師派遣事業



地域において健康づくりに役立つ講演を希望する公共施設及び福祉を目的とする団体等からの要望に応え、群馬大学医学部関係者から協力を得て、医療・福祉等に関する講演会等に講師を派遣し、もって県民の健康増進に寄与するものです。平成25年よりこれまでに19件の講演会等に講師を派遣しました。講師の謝金及び旅費等は原則依頼者の負担となりますが、当財団が一部支援することもできます。講師派遣のお申し込み又はご相談は当財団事務局までお問い合わせください。

④ 医師賠償責任保険の委託契約集金事務



医師賠償責任保険は、不慮の医療事故において医師に賠償責任が生じた際にこれを補償するための保険です。当財団は三井住友海上火災保険(株)(代理店:(株)北栄)と業務委託契約を結んで、当財団の会員(賛助会員(個人・法人)、特別会員及びその家族がこの保険に加入した際の保険料集金事務を行っています。当財団の会員及びその家族がこの保険に加入した場合、保険料は団体割引の適用を受け20%割引となります。現在、2,500名ほどの医師がこの保険に加入しています。

また、当財団には集金事務の手数料が支払われますので、この一部を公益目的事業費として健康づくり事業に役立てています。保険の加入につきましては、当財団事務局までお問い合わせください。

○ 賛助会員の募集



当財団は、昭和54(1979)年設立以来、県下の保健、医療及び福祉等に寄与すると共に、地域の健康づくりに多大な貢献を果たしてきました。これからも当財団の役割である研究助成、書籍発刊及び講師派遣等の公益事業に鋭意務め、地域の健康づくりを推進する所存です。

つきましては、多くの方々に会員となって頂き財団の充実にご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。賛助会員の年会費は、個人105千円、法人105万円です。お預かりした会費の65%を公益目的事業に充て残り35%は財団の運営に活用させて頂いております。当財団に納入頂いた会員費又は寄附金は「租税特別措置法」の規定により、個人の場合は所得控除又は税額控除、法人の場合は損金に算入することができます。平成30年度末現在の賛助会員は個人64名、法人42名合計106名です。賛助会員ご加入については当財団のホームページをご覧ください。

財団の沿革

年	主な沿革
昭和54(1979)年	県民の健康増進に係る公益事業推進のため「財団法人群馬健康医学振興会」の設立を群馬県知事に申請し許可を受ける。県内の健康医学講演会への講師派遣並びに書籍出版事業を開始する 初代理事長 米津 穆 就任
昭和63(1988)年	一般向けに健康医学ガイド①『主治医のアドバイス』発刊 第二代理事長 金沢義一 就任
平成5(1993)年	健康医学ガイド②『わが家のドクター』を発刊
平成8(1996)年	健康医学ガイド③『健康づくり百科-からだと生活と環境-』を発刊
平成9(1997)年	第三代理事長 奈良純夫 就任
平成13(2001)年	健康医学ガイド④『続・主治医のアドバイス』を発刊 第四代理事長 饗場庄一 就任
平成19(2007)年	第五代理事長 後藤文夫 就任
平成21(2009)年	第六代理事長 山中英壽 就任
平成22(2010)年	健康医学ガイド⑤『重粒子線一切らずに治すがん治療と医療最前線』を発刊
平成24(2012)年	一般財団法人に認可
平成25(2013)年	第七代理事長 森川昭廣 就任
平成27(2015)年	公益財団法人に認定
平成29(2017)年	健康医学ガイド⑥『肥満と疾患：どこまで解明されたか?』を発刊
平成30(2018)年	第八代理事長 鈴木 忠 就任

理事・監事・顧問及び評議員

役職名	氏名	勤務先等
理事長	鈴木 忠	公立藤岡総合病院名誉院長
常務理事	中里 洋一	医療法人社団日高会日高病理診断研究センター長
	大島 茂	群馬県立心臓血管センター顧問
理事	白倉 賢二	群馬県済生会前橋病院リハビリテーションセンター長
	飯野 佑一	くすの木病院乳腺健診センター長
	木谷 泰治	医療法人中沢会上毛病院
	長嶋 起久雄	独立行政法人群馬中央病院外科
	根本 俊和	公立七日市病院名誉院長
	萩原 俊一	上毛新聞社専務取締役
監事	安部 由美子	群馬大学大学院保健学研究科生体情報検査科学講座准教授
	鈴木 庄亮	エコヘルス研究会代表
顧問	金澤 紀雄	高崎総合医療センター名誉院長・参与
	饗場 庄一	群馬県健康づくり財団名誉院長
	奈良 純夫	奈良内科医院院長
	山中 英壽	古作クリニック名誉院長
	森川 昭廣	社会福祉法人 希望の家付属北関東アレルギー研究所顧問
評議員	小山 洋	群馬大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座教授
	猿木 和久	さるきクリニック理事長
	横江 隆夫	国立病院機構渋川医療センター特命診療顧問
	山田 正信	群馬大学大学院医学系研究科内分分泌代謝内科学分野教授
	渡邊 秀臣	高崎健康福祉大学保健医療学部長・理学療法学科教授
	宮久保 純子	宮久保眼科院長

公益財団法人群馬健康医学振興会 (2020.6.18)

住所: 371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39-22 群馬大学医学部刀城会館内

Tel: 027-220-7873 Fax: 027-235-1470 Mail: gfmhs-jimu@ml.gunma-u.ac.jp

URL: <http://tojowww.dept.med.gunma-u.ac.jp/zaidan/index.html>